

10 癸 婦

イ 次のいずれかに該当する人で、扶養親族又は生計を一にする子（他の人の控除対象配偶者又は扶養親族とされていたり、平成24年中の所得の見積額が38万円を超える子を除きます。）のある人

(イ) 夫と死別した後、婚姻していない人、 (ロ) 夫と離婚した後、婚姻していない人、

(イ) 夫の生死が明らかでない人、 (ロ) 夫の生死が明らかでない人

ロ 上記イに掲げる人のほか、次のいずれかに該当する人で、平成24年中の所得の見積額が500万円以下（給与所得だけの場合は、給与の収入金額が6,888,889円以下）の人

(イ) 夫と死別した後、婚姻していない人、 (ロ) 夫の生死が明らかでない人

⑪特別の寡婦

夫	所得者本人で、次に掲げる人のうち、⑩のイの生計を一にする子があり、かつ、平成24年中の所得の見積額が500万円以下の人 (イ)妻と死別している人、(ロ)妻と離婚した後、婚姻していない人、 (ハ)妻の生死が明らかでない人
③勤労学生	所得者本人で、次の全てに該当する人 イ 大学、高等学校などの学生や生徒、一定の要件を備えた専修学校、各種学校の生徒又は職業訓練法人の行う認定職業訓練を受ける訓練生であること。 (注)専修学校、各種学校の生徒や職業訓練法人の訓練生については、文部科学大臣、大臣又は厚生労働大臣の証明書の写真と学校長又は職業訓練法人の代表者の証明書添付してください。